

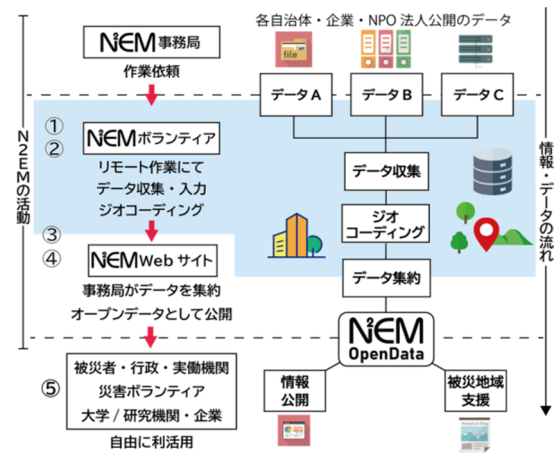
## 開催概要

- **活動名称** 災害時マッピングボランティア制度 “N2EM” 参画
- **参画日** 2019年8月6日(火)
- **手法等** オンライン入会申請
- **対象者** National Network for Emergency Mapping (略称: N2EM ネム)  
一般社団法人 長岡GIS研究会
- **活動内容** 災害対応に必要な地理空間情報作成と活用のための情報支援活動
  1. 情報収集と集約 : 災害対応時・平時における情報収集作業
  2. ジオコーディング : 収集した情報に対する位置情報の付与
  3. 地図化 : 位置情報が付与された情報を活用した地図作成
  4. 情報公開 : 作成した情報ならびに地図を広く一般に公開
  5. 被災地域支援 : 被災地域に対する情報提供により支援活動
  6. コンサルティング : 利用者の目的に沿う地図の作成
 ※ 上記のN2EMの活動のうち、当会は1~3までを担当

### ■ イメージ



Webサイト <https://www.n2em.jp/>



活動概要 (N2EMパンフレットより引用)

- **コメント** 令和元年8月6日に、全国規模で活動している災害時マッピングボランティア制度 “N2EM (National Network for Emergency Mapping)” に参画しました。

N2EMは、災害時における被災地情報支援を目的として2019年5月24日に結成されたボランティア組織で、オンライン上で災害対応に必要な地理空間情報の作成と活用のための情報支援活動を行うことで、災害に強い社会の構築を目指している組織です。

新潟県中越地域は長岡市山古志が震源となった新潟県中越地震(2004年)・柏崎市が震源となった新潟県中越沖地震(2007年)・線状降水帯により浸水被害の発生した平成23年7月新潟・福島豪雨(2013年)などで幾度となく被災地となり、全国からのご支援をいただいて参りました。

全国規模でのボランティア活動を通じて、これまでの災害への対応実績・知見・地理空間情報に関する技術を活かしてゆきたいと考えております。